

はじめにお読みください

このたびは、IP OFFICE 製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に安全上のご注意を必ずお読みください。
- 保証書は、「システム運用開始日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保存してください。
- 取扱説明書および操作早見表は、本製品に添付されている紙または CD-ROM に格納されています。内容は予告なしに変更される可能性があります。最新版については、販売店にご相談ください。

添付品










- はじめにお読みください (S/M/Lタイプ共通) (保証書含む)
- 取扱説明書 (F型多機能電話機編) (S/Mタイプのみ) 1冊
- 壁掛テンプレート (S/M/Lタイプ共通) (主装置用)
- バッテリー交換ラベル (S/M/Lタイプ共通) 1枚
- CD-ROM (Lタイプのみ) 1枚 (収録内容は盤面に記載)
- 主装置壁掛け用ネジ (S/M/Lタイプ共通)
木ネジ (φ4.1×25) mm: 4本
- クイックコネクタ (S/M/Lタイプ共通)
Sタイプ :3個
Mタイプ :3個
Lタイプ :2個











*Sタイプ、Mタイプ、Lタイプは、主装置の型名 (IP OFFICE SIIタイプ、IP OFFICE MIIタイプ、IP OFFICE LIIタイプ) です。

安全上のご注意



この「安全上のご注意」には、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を示しています。本装置をご使用の前に、本文をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。










■システムについて














	警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷 (※ 1) を負う可能性が想定される内容を示しています。
		取付位置を変更しないでください 火災・感電・けがの原因となります。 配線工事を行うには資格が必要です。販売店にご相談ください。
		主装置の通風孔や電話機の開口部などから、金属類を入れないでください 火災・感電・故障の原因となります。万一、金属類が内部に入ったときは、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
		主装置をぬれた手で操作したり、ぬれた布でふかないでください 感電の原因となります。
		万一、内部に水などが入った場合、そのまま使用しないでください すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
		主装置、電話機の上や近くに液体の入った容器 (花びん・植木鉢・コップ・化粧品・薬品・小さな金属など) を置かないでください 液体がこぼれて内部に入ると、火災・感電・故障の原因となります。万一、液体が内部に入ったときは、すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
		雷が鳴り出したら、主装置・電源コードなどに触れないでください 感電の原因となります。
		万一、煙が出ている、異常音がる、変なにおいがするなどの異常状態が発生した場合、そのまま使用しないでください すぐに主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。なお、お客様による修理は危険ですからおやめください。
		AC100V ± 10V の商用電源以外は、絶対に使用しないでください 火災・感電・故障の原因となります。











	警告
	内線・外線の各端子をショートさせないでください 火災・故障の原因となります。
	電源プラグを電源コンセントへ直接接続してください 延長コードは過熱・発火の危険があるので使わないでください。
	テーブルタップや分岐コンセント・分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください 火災・過熱の原因となります。
	主装置、電話機を傾いた台の上や、振動、衝撃の多いところに置かないでください 落下・転倒により、けがの原因となります。万一、落下・転倒により破損したときは、主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください 感電・けがの原因となります。
	主装置、電話機に火の気を近づけたり、加熱しないでください 鉛蓄電池 (バッテリー) が液もれ・発熱・破裂し、火災・けがの原因となります。
	電源コードおよび電話機コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工しないでください コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだ場合は (芯線の露出、断線など) 主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて販売店に交換をご依頼ください。
	工事者以外は、装置の蓋などを開けないでください 感電、故障の原因となります。
	電源プラグは電源コンセントの奥までしっかり差し込んでください 電源プラグの刃に、金属などが触れると火災・感電・故障の原因となります。

- ※ 1: 重傷とは失明・けが・やけど (高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※ 2: 傷害とは治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
- ※ 3: 物的損害とは家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。










-  禁止 (してはいけないこと) を示します。
-  強制 (必ずすること) を示します。

















 警告	
	電源プラグの刃および刃の取付面に、ほこりが付着している場合は、よくふいてください 火災の原因となります。
	主装置に鉛蓄電池（バッテリー）を使用する場合、寿命は（使用頻度にもよりますが）設置後2～3年（長寿命バッテリーの場合は6年）です。交換時期になりましたら、販売店にまとめて交換をご依頼ください 寿命が過ぎた鉛蓄電池（バッテリー）を使用し続けるとバッテリー内部の液もれの原因となります。万一、バッテリー内部からもれた液が皮膚や衣服についたときは、すぐきれいな水で洗い流してください。皮膚がかぶれることがあります。また、バッテリー内部の液もれが発生したときは、主装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
	機器で指定されていないバッテリーは使用しないでください。また、新しいバッテリーと古いバッテリーと混ぜての使用はしないでください 電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚染する原因となります。
	万一異物が、本装置および電話機の内部に入った場合は、まず本装置の電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店にご連絡ください そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。特に小さなお子様のいる家庭ではご注意ください。
	主装置の内部の点検・修理は、販売店に依頼してください
	本装置を医療用電気機器（ペースメーカーなど）の近くで使用しないでください 電波により医療用電気機器に影響を与えることがあります。
	高精度な制御や、微弱な信号を取り扱う電子機器の近くで使用しないでください 電子機器が誤動作するなど影響が出る可能性があります。また、使用を制限された場所での使用はお控えください。 （ご注意ください！電子機器の例：補聴器・医療用電子機器・ペースメーカー・火災報知機・自動ドア・自動制御機器など）
	LANポートやPCポートに接続したネットワークケーブルを電源コンセント、アナログ電話回線、デジタル電話回線（ISDN）、PBXデジタル電話回線には接続しないでください 火災・感電・故障の原因となります。







 注意	
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害（※2）を負う可能性が想定される内容および物的損害（※3）のみの発生が想定される内容を示しています。
	必ずアースを接続してください アース接続をしないで使用すると感電・故障の原因となります。
	主装置や電話機を壁掛けに変更するときは、販売店にご相談ください 配線工事を行うには資格が必要です。また、主装置や電話機のリズムに耐える専用壁掛け金具を使用して適正な取り付けが必要です。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください 電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。
	振動・衝撃の多い場所に置かないでください 火災・感電・故障の原因となります。また落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	主装置や電話機を上下逆さまの状態に設置しないでください 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	主装置、電話機の上に乗りたり、座ったりしないでください けがや故障の原因となることがあります。
	直射日光の当たるところや、暖房設備・ボイラーなどのため著しく温度が上昇するところに置かないでください 内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。
	湿気やほこりの多い場所、潮風、腐食性ガスのかかる場所、化学反応を起こすような場所（化学実験室など）には置かないでください 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	調理台のそばなど油煙や湯気が当たるような場所、ほこりが多い場所に置かないでください 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	電源コードおよび電話機コードを熱器具に近づけないでください コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

 注意	
	移動させる場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、回線コードや電話機コードなど外部の接続線ははずしたことを確認の上、行ってください コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	主装置や電話機の開口部をふさがないでください 開口部をふさぐと、内部の熱が上昇し、火災の原因となることがあります。
	電気雑音を発生するものに近い場所に置かないでください 通話に雑音が入ったり、使用できなくなることがあります。 <電気雑音の原因としては> ・車やオートバイが近くを通る場合 ・放送局や無線局（アマチュア無線、CB無線など）の近くで使用する場合 ・テレビ・ラジオ・蛍光灯・OA機器・電子レンジ・電気コタツなどの近くで使用する場合 ・高周波溶接機・高周波ミシン・電気溶接機・ワイヤカッターなどの工作機械の近くで使用する場合
	強い磁界の発生源の近くに設置しないでください 火災・感電・故障の原因となることがあります。
	お手入れの際は安全のために、本装置の電源スイッチを切ってから電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください
	水滴がついた場合は、乾いた布でふき取ってください 本装置および電話機の内部に水滴が入ると、火災・故障の原因となることがあります。
	表面が熱に弱い家具の上などの表面が熱に弱い場所には、本装置および電話機を置かないでください 家具等の表面が変色・変形する場合があります。
	本装置および電話機の上に手をついたり、ものを載せないでください 火災や故障の原因となります。
	ぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールおよびシリコン系クリーナーなどでふかないでください 本装置の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは水で薄めた中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、柔らかい布でからぶきしてください。

■電話機について

 危険	
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷（※1）を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
	電池パックはプラス⊕・マイナス⊖の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、プラス⊕、マイナス⊖の向きを確かめてください 電池パックの液もれ・発熱・破壊により、火災・感電・やけど・けがの原因となります。
	電池パックを単体では充電しないでください 電池パックの液もれ・発熱・破壊により、火災・感電・やけど・けがの原因となります。
	電池パックは、指定の電話機以外には使用しないでください 電池パックの液もれ・発熱・破壊により、火災・感電・やけど・けがの原因となります。
	電池パックを分解・改造しないでください 電池パックの液もれ・発熱・破壊により、火災・感電・やけど・けがの原因となります。
	電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください 電池パックの液もれ・発熱・破壊により、火災・感電・やけど・けがの原因となります。 ・火の中に投入したり、加熱しない ・直接はんだ付けしない ・プラス⊕・マイナス⊖を針金などの金属類で接触させない ・水・雨水・海水・薬品などにつけたり、ぬらさない ・ネックレスなどの金属製品と一緒に持ち運んだり、保管しない ・針を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、投げつけない
	電池パック内部の液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください
	不要になったリチウムイオン電池を廃棄するときは、ショート防止のために、電極に絶縁テープを貼り、地方自治体の条例や規則に従うようにしてください 電極がショートすると、破裂、発火の原因となります。

 警告	
	一般のゴミとして放置しないでください 火災・けがの原因となります。 廃棄するときは、販売店にご相談ください。
	分解・改造・修理しないでください 火災・感電・故障の原因となります。 電話機の改造は法令違反になります。故障のときは、販売店に修理をご依頼ください。
	歩行中に電話機を操作したり見たりしないでください 転倒・交通事故などの原因となります。
	電話機を電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください 火災・故障の原因となります。
	引火性ガスが発生する場所では、電話機を絶対に充電しないでください 火災の原因となります。
	万一、充電器が落下したり、破損した場合は、そのまま使用しないでください 必ず AC アダプタを電源コンセントから抜いて、お買い求めの販売店に 至急ご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	充電器の開口部から金属類を入れないでください 万一、内部に異物が入った場合は、すぐに AC アダプタを電源コンセント から抜いて、お買い求めの販売店に至急ご連絡ください。そのまま使用 すると、火災・感電の原因となります。
	充電端子を金属でショートさせないでください 火災・故障の原因となります。
	充電端子に水滴のついたまま充電しないでください 火災・故障の原因となります。
	電池パックが液もれしたり、異臭がするときは、すぐに火気から遠ざけ てください
	所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、すぐに充電をや めて、お買い求めの販売店にご連絡ください
	ぬれた手で電池パックを交換したり、ぬれた手で充電器の AC アダプタ を抜き差ししないでください 感電の原因となります。
	付属の AC アダプタ、充電器以外を使用しないでください 火災・けがや周囲を汚染する原因となることがあります。
	AC アダプタ、充電器は指定の電源コンセントに接続してください それ以外の電源コンセントに接続すると火災・感電・故障の原因となります。
	電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に傷害を起 すおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください

 注意	
	落下させるほどの強い衝撃を与えないでください
	火のそばや炎天下などの高温の場所で、充電はしないでください 高温になると危険を防止する保護装置が働き、充電できなくなったり、 保護装置が壊れる原因となります。
	電池パックは、事故防止のため、小さいお子様の手の届かないところに 保管してください 誤飲、感電の原因となります。
	長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず充電器の AC アダプタ または電源プラグを電源コンセントから抜いてください 発火・故障の原因となります。 主装置については、常時電源を「ON」の状態にしていても問題ありません。
	AC アダプタまたは電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず AC アダプタまたは電源プラグを持って抜いてください 電源コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災・感電・断線の原因 となることがあります。
	コードレス電話機のアンテナを持って持ち運んだり、アンテナを無理に 曲げたり引っ張ったりしないでください 故障の原因となります。
	電話機等の底面には、ゴム製のスベリ止めを使用しています。ゴムとの 接触面がまれに变色することがあります
	コードレス電話機のアンテナを誤って目にささないようにしてください
	アンテナなどの突起物を目や口などに入れないようにしてください。 特に小さなお子様のいる家庭ではご注意ください
	充電器をお手入れする際は、安全のため、あらかじめ AC アダプタまた は電源プラグを電源コンセントから抜いてください 感電の原因となることがあります。
	充電器の上に指輪、ネックレスなどの金属類を置かないでください 金属が熱くなり、火災・やけどなどの原因となることがあります。
	充電は周囲温度 5℃～35℃の範囲で行ってください 正常な充電ができなかったり、故障の原因となります。
	受話器用カールコードやモジュラープラグで差し込まれている電話機 コードを強く引っ張らないでください 故障の原因となることがあります。

-----<切り取り線>-----

IP OFFICE 保証書

この製品をご使用中、取り扱いについての説明書に従った正常なご使用状態で自然故障した場合は、本保証書記載内容により保証期間内については無料修理致します。なお、故障の内容によっては修理に替え、同等品と交換させていただきます。

- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、販売店にご依頼ください。
- 本保証書にシステム運用開始日、お客様会社名、ご住所、販売店名、住所が記載されているかお確かめください。
万一記入がない場合は、直ちに販売店にお申し出ください。
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

製品名	<input type="checkbox"/> IP OFFICE SⅡタイプ <input type="checkbox"/> IP OFFICE MⅡタイプ <input type="checkbox"/> IP OFFICE LⅡタイプ		
製造番号			
システム運用開始日	年	月	日
保証期間	システム運用開始日より 1 年間		
お客様	ご住所	〒 TEL	
	会社名		
	ご担当部門		
販売店	住所	〒 TEL	
	店名		
販売元	パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社		

製造元 **OKI** 沖電気工業株式会社

製品の保証と責任の範囲

I. 本製品

■ 保証期間

本製品の保証期間はシステム運用開始日から1年間です。保証期間中に本製品が通常の使用状態で故障した場合、無償で修理いたします。

■ 保証の対象

保証の対象となる部分は、本製品のみです。

■ 保証の対象外

- お客様の誤った操作に起因する損害については、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品の品質・機能および本マニュアルに関して、お客様の使用目的に対する適合性、市場性などについては、一切の保証を致しかねます。また、そこから生じる直接的、間接的損害に対しても責任を負いかねます。

■ その他

- ソフトウェアおよび各種ドキュメントをそのままの形で、あるいは変更を加えて第三者の使用に供することは固く禁じられています。第三者の使用に供した場合、著作権の侵害行為となり、損害賠償請求の対象となります。
- 本製品に対する保証は、日本国内においてのみ有効です。
- IP OFFICEの運用・保守に関する疑問や質問、あるいは本マニュアルの記述で不明な箇所がありましたら、本製品を購入された販売店までお問い合わせください。
- 本製品のライセンスについて

本製品は、一部にGNU 一般公衆利用許諾契約書 (GNU General Public License : 以下「GPL」) およびGNU 劣等一般公衆利用許諾契約書 (GNU Lesser General Public License : 以下「LGPL」) が適用されたオープンソースソフトウェアを使用しています。これらのオープンソースソフトウェアに限り、GPL、LGPL の定めに従い、入手、改変、再配布等を行って頂くことが可能です。

本製品のライセンスの詳細や、GPL、LGPL 適用オープンソースソフトウェアのソースコードの入手方法につきましては、販売店にお問い合わせください。

なお、個別のGPL、LGPL 適用オープンソースソフトウェアに関しては、ソフトウェアの不稼働、稼働不良を含む法律上の瑕疵担保責任、その他保証責任を弊社は一切負わないものとします。

II. パナソニック株式会社製の製品

■ 保証書

お買い上げ時に、品番がVB で始まるパナソニック製の製品をまとめた製品保証書を販売店からお渡しします。
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保管してください。
保証期間はお買い上げ日 (運用開始日) から1年間です。
なお、充電式電池は消耗品ですので、保証の対象外とさせていただきます。

■ 保証の対象外

正常な使用状態で本装置に故障が生じた場合、当社は本装置の保証書に定められた条件に従って修理をさせていただきます。ただし、落雷や停電などの外部要因、または本装置の故障、誤動作等で、本装置が使えなかったことによる付随的損害 (料金管理など) の補償については、当社はその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ 補修用性能部品の保有期間

品番がVB で始まるパナソニック製の製品は補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼される時

お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ ご相談窓口における個人情報の取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

-----<切り取り線>-----

保証規定

- 保証期間内に正常なご使用状態で自然故障を生じた場合は、保証期間内については無料修理を致します。なお、故障の内容によっては修理に替え、同等品と交換させていただくことがあります。
- 保証期間内に正常なご使用状態で自然故障を生じた場合でも、離島または離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料になりますのでご了承ください。出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
 - 本保証書に販売店名、システム運用開始日の記入のない場合、あるいは字句を訂正された場合。
 - お引渡し後の移動、転落等により故障および損傷が発生した場合。
(移設の場合は、事前に販売店にご相談ください。)
 - 火災、地震、風水害、雷、その他天変地異、塩害、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 使用上の誤り、当社指定サービス員以外による修理や改造による故障および損傷の場合。
 - 保証書のご提示がない場合。
 - 配管工事、設置工事、などの不備による故障および損傷。
- 停電などの外的要因、あるいは本装置の故障、誤動作、不具合によって、通信などの機会を逸したために生じた逸失利益等の金銭的損害につきましては、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理または同等品への交換をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、販売店にお問い合わせください。

年 月 日	修理内容および使用部品	担当者